

# デプロイガイド (GitHub Pages + ローカルバックエンド)

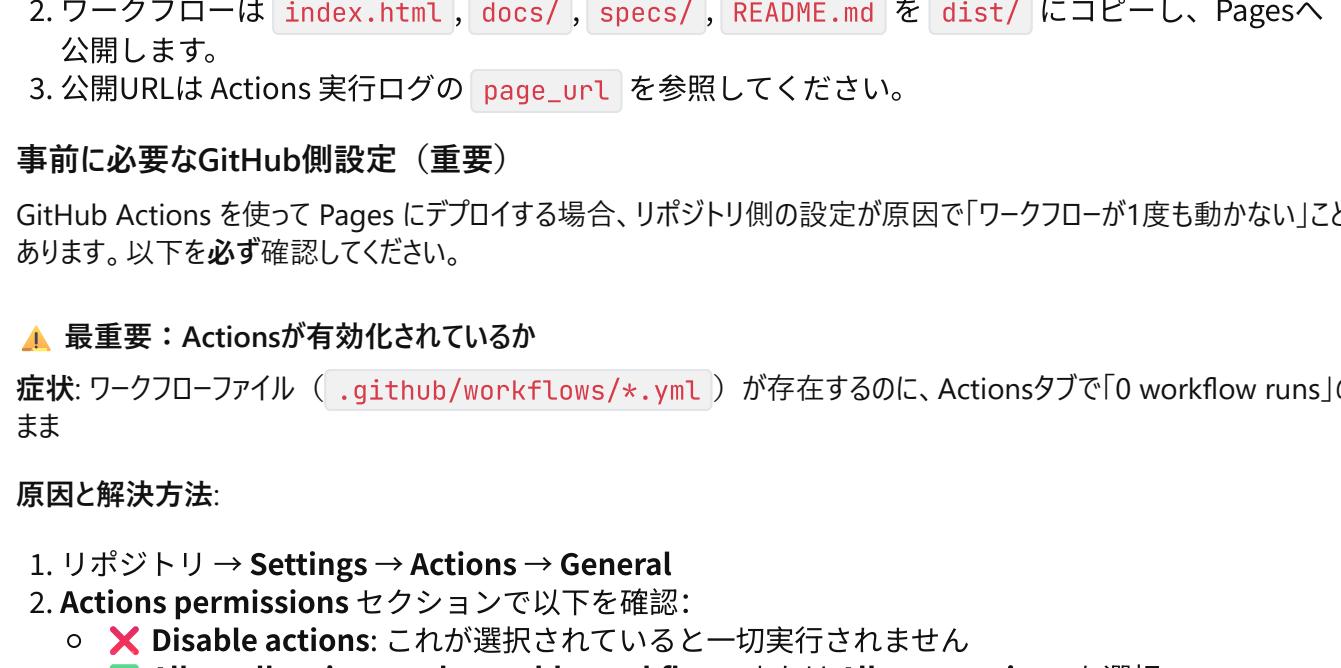
バージョン: 1.0.0

日付: 2026-01-05

リポジトリ: <https://github.com/J1921604/Slide-Voice-Maker>

## アーキテクチャ概要

- フロントエンド: 静的 `index.html` を GitHub Pages で配信
- バックエンド: ローカル FastAPI (`src/server.py`)、音声生成と動画合成を担当
- 通信: ブラウザから `http://127.0.0.1:8000` へアクセス (CORS不要の同一オリジンを推奨)



## GitHub Pages デプロイ手順

- `main` ブランチへ push すると `Deploy GitHub Pages` ワークフローが実行されます。
- ワークフローは `index.html`, `docs/`, `specs/`, `README.md` を `dist/` にコピーし、Pagesへ公開します。
- 公開URLは Actions 実行ログの `page_url` を参照してください。

## 事前に必要なGitHub側設定（重要）

GitHub Actions を使って Pages にデプロイする場合、リポジトリ側の設定が原因で「ワークフローが1度も動かない」ことがあります。以下を必ず確認してください。

### ⚠️ 最重要：Actionsが有効化されているか

症状: ワークフローファイル (`.github/workflows/*.yml`) が存在するのに、Actionsタブで「0 workflow runs」のまま

#### 原因と解決方法:

- リポジトリ → Settings → Actions → General
- Actions permissions セクションで以下を確認:
  - Disable actions: これが選択されていると一切実行されません
  - Allow all actions and reusable workflows または Allow ... actions を選択
- 設定後、`main` ブランチに空コミットをpushしてトリガー:

```
git commit --allow-empty -m "ci: trigger workflow"
git push origin main
```

#### Workflow permissions (Pagesデプロイ時のみ)

- 同じ画面下部の Workflow permissions
- Read repository contents and packages permissions (デフォルト) で動作します
- ワークフロー内で `permissions:` を明示指定している場合、この設定は上書きされます

#### Pages の Source が GitHub Actions

- リポジトリ → Settings → Pages
- Build and deployment → Source: GitHub Actions

#### 手動でdistを用意する場合

```
mkdir -p dist
cp index.html dist/
cp -r docs dist/docs
cp -r specs dist/specs
cp README.md dist/README.md
```

作成したdistを `actions/upload-pages-artifact` でアップロードし、`actions/deploy-pages` で公開します。

#### 手動トリガー

- GitHub Actions 画面で `Deploy GitHub Pages` を選択し、`Run workflow` をクリック。

#### トラブルシュート：ワークフローが実行されない（0 runs のまま）

最も多い原因是 Actions が無効化されていることです。以下の順で確認してください。

- Actions が有効か（最重要）
  - Settings → Actions → General → Actions permissions
  - 「Disable actions」になっていると一切実行されません
  - 「Allow all actions」または「Allow ... actions」に変更してください
- ワークフローが main ブランチに存在するか
  - `.github/workflows/pages.yml` が `main` ブランチに commit されていること
  - リモートリポジトリで確認: <https://github.com/J1921604/Slide-Voice-Maker/blob/main/.github/workflows/pages.yml>
- 実行トリガー条件が合っているか
  - このワークフローは `on: push` (branches: main) と `workflow_dispatch` に対応
  - mainへのpush、または Actions 画面からの手動実行で起動します
- Organization 配下の場合
  - Org の Actions ポリシーで制限されていないか確認
  - Settings → Actions → General で Org レベルの設定を確認
- 診断用の検証方法

上記すべて確認しても動かない場合、超シンプルなテストワークフローで切り分け：

```
# .github/workflows/test.yml
name: Test
on: [push, workflow_dispatch]
jobs:
  test:
    runs-on: ubuntu-latest
    steps:
      - run: echo "Actions is working!"
```

それでも実行されない場合、100% Actions が無効化されています。

## ローカルバックエンド起動

### 前提条件

- Python 3.13.7インストール済み
- 音声サンプル（任意）: 使用するTTSに応じて、サンプル音声が必要な場合があります。詳細は利用するTTSのドキュメントを参照してください。

### ワンクリック（推奨）

```
powershell -ExecutionPolicy Bypass -File start.ps1
```

- ポート8000を解放し、仮想環境を自動生成/起動、依存パッケージをインストール、FastAPIを起動してブラウザで `index.html` を開きます。
- 初回起動時: 音声合成モデルの初回ロードに時間がかかる場合があります（数秒～数十秒）。

### 手動起動

```
py -m uvicorn src.server:app --host 127.0.0.1 --port 8000
start http://127.0.0.1:8000/index.html
```

## 動作手順（フロントエンド）

- ヘッダー左の PDF入力 でPDFを選択 (input/に保存され、スライド展開されます)
- 原稿CSV入力 でCSVを読み込み、毎回 `input/原稿.csv` に上書き保存
- 解像度・男声/女声・字幕ON/OFF・動画形式(WebM/MP4)を選択
- 画像・音声生成 で `output/temp` をクリアしつつ素材を再生成
- 動画生成 で `output/<PDF名>.webm|mp4` を上書き生成 (字幕ONならASS焼き込み)
- 動画出力 で output フォルダ内の動画をダウンロード
- PPTX出力 や 原稿CSV出力 も利用可能

## 環境変数（性能/画質チューニング）

変数	既定値	説明
USE_VP8	1	1でVP8高速、0でVP9高品質
VP9_CPU_USED	8	VP9速度パラメータ (0-8)
VP9_CRF	40	VP9品質 (大きいほど軽量)
OUTPUT_FPS	30	出力FPS (字幕切替のため30fps推奨)
OUTPUT_MAX_WIDTH	1280	出力最大幅 (px)
SLIDE_RENDER_SCALE	1.5	PDF→画像のスケール
SILENCE_SLIDE_DURATION	5	原稿なしスライド秒数
SUBTITLE_MARGIN_V	10	字幕の縦マージン
SUBTITLE_ALIGNMENT	2	字幕の配置(ASS Alignment)

## よくある質問

- Pages公開後にバックエンドが見つからない: Pagesは静的配信のみです。ローカルでFastAPIを起動してください。
- 音声生成が「signal is aborted without reason」で失敗: 音声合成モデルの初回ロードに時間がかかる場合があります。タイムアウトやモデルの準備状況を確認してください。
- 音声サンプルが見つからない: 使用するTTSの要件に従ってサンプル音声を準備してください（必要に応じてTTSのドキュメントを参照）。
- 動画生成が遅い: `USE_VP8=1`, `OUTPUT_MAX_WIDTH` を下げると高速化します。
- 字幕が切り替わらない: 句読点でチャンク分割し、最小セグメント幅0.15秒を確保するASSを生成しています。CSVの句読点を確認してください。FPSを30fpsにすることで改善します。

## リンク

- リポジトリ: <https://github.com/J1921604/Slide-Voice-Maker>
- 完全仕様書: <https://github.com/J1921604/Slide-Voice-Maker/blob/main/docs/%E5%AE%8C%E5%85%A8%E4%BB%95%E6%A7%98%E6%9B%B8.md>
- 仕様(spec): <https://github.com/J1921604/Slide-Voice-Maker/blob/main/specs/001-Slide-Voice-Maker/spec.md>
- 計画(plan): <https://github.com/J1921604/Slide-Voice-Maker/blob/main/specs/001-Slide-Voice-Maker/plan.md>
- タスク(tasks): <https://github.com/J1921604/Slide-Voice-Maker/blob/main/specs/001-Slide-Voice-Maker/tasks.md>